



メールでFAXを送信 & 受信 InterFAXサービス概要

Rev. 77

The logo for 'doit', with the word 'doit' in a blue, lowercase, sans-serif font. The dot above the 'i' is a red circle.

株式会社ドゥイット



10822864(09)

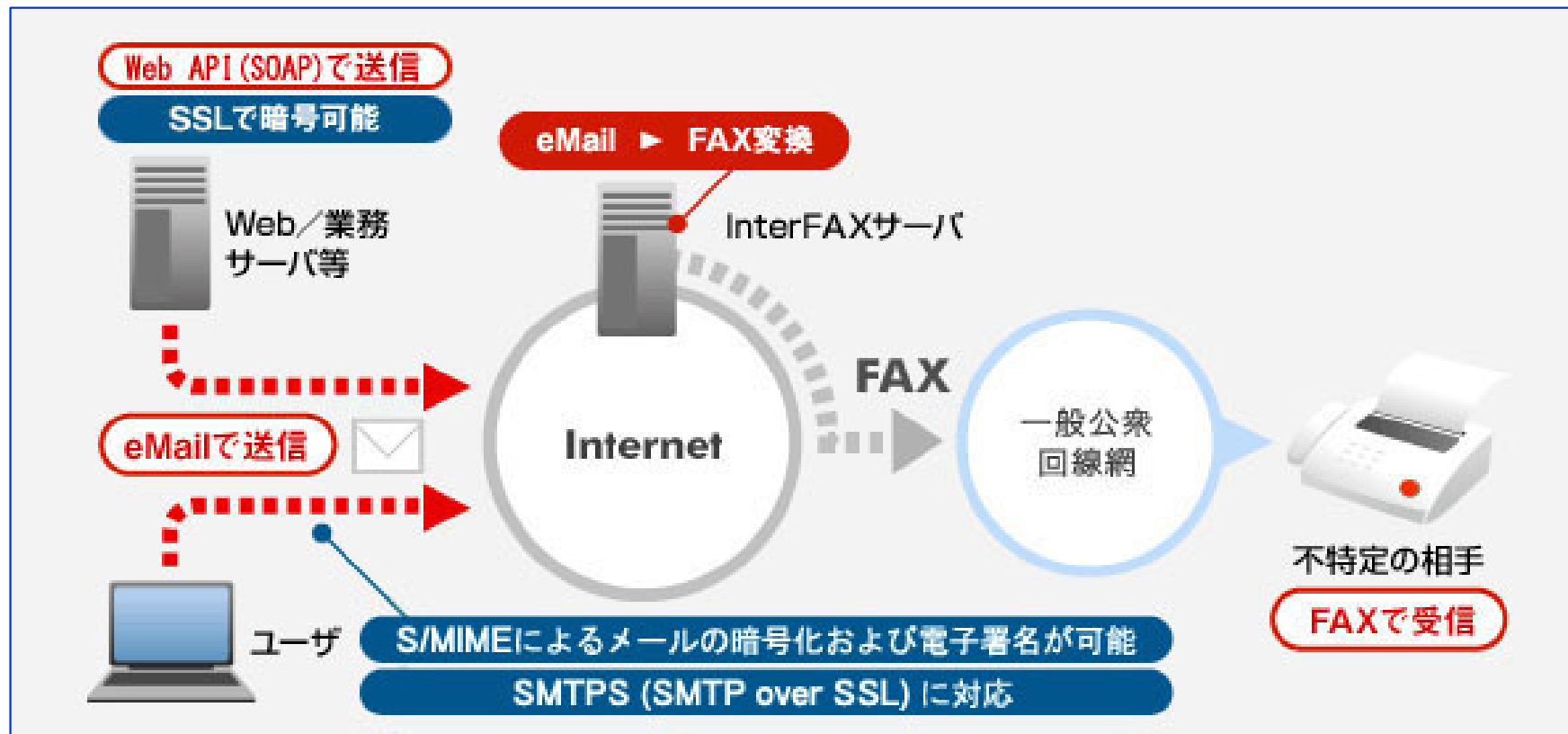
InterFAXサービスとは？

メールソフトやメールシステムまたは Web Service で FAXの送受信ができるインターネットFAXサービスです

メールやWeb ServiceでFAXを送信する **FAX**  サービス

メールやWeb ServiceでFAXを受信する **FAX**  サービス

InterFAX送信サービス (Mail-to-Fax)



概要

InterFAX送信サービスは、メールや Web Service による送信で、送信先にはFAXで届く、画期的なサービスです

一切の設備投資は不要
インターネットのメール環境のみ!
FAXマシン/サーバ・FAX用回線不要!

添付ファイルの送信もサポート
メール本文はもちろん
添付ファイル送信可!

システムからの自動FAX送信
メール送信やWeb Service (SOAP/REST)
で、簡単にシステム構築ができます

ユーザ数は無制限
1契約で何人でもご利用になれます

充実した通知機能
FAX送信成功失敗等をメールで通知

同報FAX
複数宛先へのFAXもメールを送るだけ

全国一律料金で経費削減
市内外県外でも割安な送信料は一律
海外へも格安料金



送付方法は簡単
FAX番号@fax.tcというメールアドレスに
メールを送るだけ

既存システムもそのまま利用
既存のグループウェア等の利用可
Hotmail等のWebメール等にも対応

セキュリティにも配慮
ユーザ認証・パスワード認証
電子署名・暗号化
SMTPS(SMTP over SSL)対応

綺麗に、速く
ドキュメントを印刷してから送る必要なし!
自分の机のパソコンからFAX送信

モバイルユーザにも最適
FAXマシン・回線不要なので、PHSカードや無線LAN、
携帯電話やスマートフォンの活用でどこからでもFAX送信

記録が残るから安心
メールと同じように送信箱に残ります
管理機能で送信時間や送信枚数等も確認可

InterFAXサービスが選ばれる理由(1)

- ✓ **2002年からサービス開始！多くの企業ユーザ様にご利用中！**
InterFAXサービスを利用した自動FAX送信システムで豊富な実績。FAXサーバからのリプレースで、初期・保守コストを大幅に削減。メールやWeb Service で、開発効率も向上。
- ✓ **開発用APIにはSOAP APIを提供します**
InterFAX Webサービスのご利用で、FAX送信アプリケーションの構築を効率的におこなうことができます。Webサービスへは、.NETやJava、C#、ASP、PHP、Perl等の開発環境で利用できる業界標準SOAPインターフェイスでアクセスできます。
- ✓ **FAXサーバ、回線は不要です**
InterFAXは、メールでFAXを送信できるサービスです。メールを送信すれば相手にFAXで届く仕組みなので、特別な機器やソフトウェアは一切不要です。インターネットとメール環境さえあればすぐにご利用できます。
- ✓ **ハードウェア、ソフトウェアの購入は不要です**
特別なハードウェアやソフトウェアの導入は不要で、メールの送信が可能な環境(携帯電話やスマートフォンでもご利用可能！)があれば、FAXの送信が可能です。

InterFAXサービスが選ばれる理由(2)

- ✓ **事前TIFF変換は不要です**
メッセージ本文(テキストまたはHTML)はもちろん、添付ファイルもFAXとして送れます。MS-Office文書やPDFファイル、またJPG/GIF/TIFといったイメージファイルをそのままメールに添付して送付すると、FAXとして出力されます。
- ✓ **電子署名やメールの暗号化にも対応しています**
InterFAXはS/MIME規格に対応しており、送信メールの暗号化で情報漏洩、電子署名でなりすまし防止をおこなうことができます。
- ✓ **スマートフォンからもFAX送信が可能です**
外出先からでもInterFAXサービスならメールが利用できる環境があればパソコンやスマートフォン内の文書やデータをそのままFAXできます。

ご利用のメリット

今までは...



InterFAXなら

まずはドキュメントを印刷	ドキュメント印刷の必要なし ※メールに添付ファイルをつけるだけで添付ファイルも自動展開してFAXとして届く
ドキュメントを持ってFAXマシンまで移動	移動なし！自分の机でFAX送信できる
FAXマシンでFAX番号をダイヤルしてドキュメントをセットして送信	パソコンからE-mailを送信するのみ
電話回線の確保	インターネット接続があればFAX送信可能なので FAX用の電話回線は不要
外出時はFAX送信不可	外出先でのモバイル環境からでもFAX送信可能
複数宛先へは何度もFAXマシンでダイヤル	複数宛先への送信も1回で完了
メールはパソコン、FAXはFAXマシン	メールとFAXの混在した送信先も1回で完了 ※メールアドレスを持たない相手にもEmail送信によるダイレクトメールが可能
大量のFAXは長時間	大量のFAX送信でも短時間で処理が終了
大量のFAXはFAXマシン占有	メールで送信するので数100件、数1,000件への送信もPCやサーバを占有しません
送信中はFAX受信できない	メール送信のため、受信も随時OK

FAXソフトやFAXサーバによる送信との違い

	FAXソフト	InterFAX	
FAX用回線(電話回線)	要	不要	
モデム	要	不要	★ADSL/CATVユーザには便利
FAX送信時間	長時間	短時間	※数百件の処理でもPC側は数秒で終了
			※InterFAXからの送信も非常に短時間で送信
FAXソフトの購入	要	不要	※普段お使いのメールソフトを使用できます

FAXサーバとの違い

	FAXサーバ	InterFAX	
初期導入 & 保守コスト	多大	無し	
サーバマシン	要(高価)	不要	
サーバソフト	要	不要	
アプリケーション開発期間	長	短	
アプリケーション開発コスト	高	安	
FAX用回線	要	不要	※インターネット回線1本でOK

このような用途でご使用になれます

一般企業	事務効率の向上／FAXサーバの代替利用／ FAX DMを送付している企業
SOHO・個人	FAXマシンの購入不要／外出先でもFAX送受信が可能
旅行会社	宿泊施設や航空券等の予約確認書を発行している場合 ※システムからの自動FAXシステムの構築、運用が低コストで実現
予約サイト (宿泊施設等)	Webで受け付けた予約情報を リアルタイムで宿泊施設等にFAX
ECサイト	Webで受け付けた注文や質問を迅速にテナントやメーカーへFAX ※受注確認、発注書、出荷指示書等
メーカー等	全国の販社等からの注文に対して納期回答書等を発行 ※システムからの自動FAXシステムの構築、運用が低コストで実現 見積依頼書／発注書等の自動FAXシステム ホームページからの資料送付等を自動化
印刷会社	印刷会社で作成する原稿ファイル(EPSやTIFフォーマット)に対応している ので、デザイナーや顧客との校正原稿のやりとりが簡単に

システムのFAX送信ソリューションとして

業務アプリケーションからの**自動FAX送信システム**等をご検討の方

◎既に多くのInterFAXユーザ様の業務アプリケーション内で利用されています

★FAXカードやFAXサーバをアプリケーションでコントロールする為には、専用APIや多大な開発時間・コスト、導入コスト、保守経費が必要です

◎InterFAXを利用することで大幅に開発効率を向上させ、導入～保守コストを軽減することができます

例1) アプリケーション内で帳票をPDF生成し、メールでFAX送信

例2) アプリケーション内で帳票をHTMLメールとして生成し、メールでFAX送信

例3) 宿泊予約等のWebアプリケーションでお客様がフォームで予約後、その連絡をCGIからメールで旅館やホテルへFAX送信

★一日、数千件規模のFAX送信にも対応

◎InterFAXはお申込のみですすぐにご利用でき、アプリケーションもメールアドレスを変更するだけでFAX送信システムとして機能いたします

主な仕様(1)

動作確認済みメールソフト

Windows版	Macintosh版
Microsoft Outlook Becky! サイボウズ Lotus Notes Thunderbird	Mac OS X AppleMail

動作確認済みWebメールシステム

Outlook.com Yahoo!メール Google Gmail

その他、SMTPを使用した標準インターネットメールであれば各種システムから送信可能です。

★CGIによるメール送信 ★PDF帳票生成+メール送信ツール等

主な仕様(2)

FAXモード

G3対応
 解像度：ファイン／標準
 品質：ハーフトーン／白黒
 用紙サイズ：A4／B4（縦・横）

添付ファイルの送信

MS-Office (doc/docx/xls/xlsx/ppt/pptx)、
 PDF、HTML、Text(SJIS)、
 JPG、GIF、TIF、PNG等
 URLファイル(ショートカット)も送信可能

送信時刻の設定

メール送信後、
 実際にFAXされる日時を設定可能

通知機能

FAX送信結果をメールで通知
 <常時、成功時、失敗時、通知無しが選択可>

データ保存

◎FAXイメージ：15日間保存（保存しない設定も可）
 ◎送信履歴：前月分まで(Web画面表示およびCSVへのダウンロード)
 ◎送信明細：Web画面＝前月分まで表示、CSVへのダウンロード＝前月～3ヶ月前

1回の送信リミット

枚数：100ページ 宛先：500件

送信元メールアドレス

登録数 無制限！

リスト機能

◎カテゴリ別に送信先を登録でき、登録先へ一括送信が可能
 ◎リスト毎に最大20,000件まで登録可能 ◎リスト数は無制限
 <CSVファイルで既存データをインポート可能>

主な仕様(3)

セキュリティ機能

認証機能	(1) ユーザ認証	登録されたユーザ(ドメイン単位またはメールアドレス単位)以外の送信は不可
	(2) パスワード認証	パスワード認証がオンの時、本文に正確なパスワード記入が無いと送信できません (本機能は「アカウント管理Web」よりオン、オフの設定ができます。)
	(3) 電子署名 (S/MIME)	電子署名を付けることで、InterFAXサーバで受信したメールが間違いなくお客様からの送信メールであることを証明され、なりすましや改ざんを防ぐことができます。
暗号化機能	(S/MIME)	メールメッセージを暗号化することで、メールメッセージ(FAX内容)をインターネット上で送信内容の漏洩を防ぐことができます。

電子署名と暗号化につきましては、別紙をご参照ください。

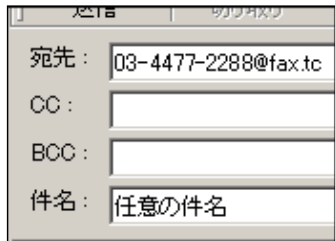
FAX送信方法(メール送信)



1. 新規メールの作成

普段お使いのメールソフトで**新規メール**を作成します。

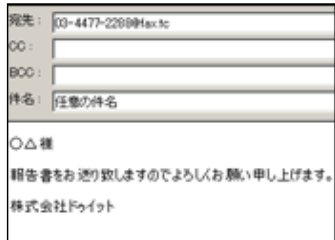
Windowsメール、Outlook、Becky!などのメールソフトはもちろん、GmailやYahoo!メール等のWebメールもご利用いただけます。



2. 送信先指定

FAXの送信先として宛先(To:)フィールドにFAX番号を含めたアドレス**アドレス**を入力します。

フォーマットは市外局番+番号+@fax.tcとなります。(※リスト機能利用の場合 To:list=リスト名@fax.tc)



3. 送信内容の指定 → 送信

通常のメールのように**メッセージの入力**や**添付ファイル**の指定をします。

あとは**送信**ボタンを押すだけです。

添付できるファイル型式は、仕様のページを参照



4. 送信結果の通知(通知メール)

送信が完了するとInterFAXより**完了通知をメール**でお送りします。何らかの理由で送信できなかった場合はその旨メールで通知されます。

これらの通知メールは 1)全て通知、2)送信成功時のみ、3)送信失敗時のみ、4)通知しない、から選択できます。

Web Serviceでの送信

InterFAX Webサービスのご利用で、FAX送信アプリケーションの構築を効率的におこなうことができます。Webサービスへは、.NETやJava、C#、ASP、PHP、Perl等の開発環境で利用できる業界標準SOAPインターフェイスでアクセスできます。

■ 高度な機能を利用したFAXの送信

パラメータを指定することで、送信毎に高度な送信機能をご利用できます。

- ・複数ドキュメントの送信
- ・複数宛先への送信
- ・日時指定の送信
- ・CSIDや、通知メール送信先アドレスの指定
- ・用紙サイズ、用紙向き(縦・横)や解像度(標準・ファイン)の設定をおこなえます。
- ・参照用として“Subjectフィールド”の指定

(要求メッセージのステータスを入手する際に使用したり、送信履歴で表示できます。例えば、注文書をFAXする場合等は、注文書番号をSubjectに指定すると、注文書番号でクエリ検索をおこなったり、送信履歴で表示したり、後々の参照が便利になります。)

InterFax Webサービスへのメッセージ要求が成功した後で、SendfaxEx_2 メソッドは、FAXのステータスを問い合わせる際に使用するTransactionIDを返します。メッセージ要求が失敗した場合は、エラーコードが返されます。

■ 送信FAXステータスの入手

要求済メッセージのステータスを状況別に検索する場合、FaxStatusメソッド、もしくはFaxQueryメソッドが用意されています。FaxStatusとFaxQueryは、一度の要求で、複数トランザクションのステータスを戻すことができます。

■ 送信FAXイメージの取得

送信したFAXのイメージは、GetFaxImage メソッドで獲得できます。GetFaxImageは、一つのトランザクションIDで要求すると、そのトランザクションのFAXイメージ(TIFF形式)が1個のファイルでダウンロードされます。(G3 TIFF形式で、複数ページでも1ファイルです) そのイメージファイルは、保存したり、Windowsに含まれるビューワで開いたり印刷ができます。

送信結果通知メール

通知メールの件名に、成功、失敗の表示と送信先FAX番号が表示されます。

送信先FAX番号は、00+国番号から表示されます。
0081363684001 ⇒ 03-6368-4001

送信結果が失敗の場合は、エラーコードとその理由が表示されます。
失敗時の例: 6017 - 話中

件名は、メール送信時の件名 (Subject)が表示されます。

件名: FAX送信が成功しました -> 0081363684001

InterFAX送信結果

送信先: 0081363684001
 担当者名: 0081363684001
 開始: 2009/06/11 15:00:04
 終了: 2009/06/11 15:00:36
 送信結果: 0 - 完了
 ページ数: 1
 件名: 任意の件名
 CSID: InterFAX101
 通信時間 [秒]: 19
 メッセージID: 117023263

HTML-日本語

件名: Successful Fax Transmission to 0081363684001

InterFAX Transmission Result

Destination Fax: 0081363684001
 Contact Name: 0081363684001
 Start Time: 2009/06/11 14:15:05
 Completion Time: 2009/06/11 14:15:42
 Transmission Result: 0 - OK
 Pages sent: 1
 Subject: IFTEST
 CSID: InterFAX101
 Duration (in seconds): 19
 MessageID: 117020121

HTML-英語

件名: XML Feedback Message

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8" ?>
<OutgoingFax version="2.0">
  <TransactionID>117020880</TransactionID>
  <RemoteCSID>InterFAX101</RemoteCSID>
  <Pages>1</Pages>
  <Status>0</Status>
  <Subject>TEST</Subject>
  <FaxNumber>0081363684001</FaxNumber>
  <Duration>19</Duration>
  <SubmitTime>2009/06/11 14:30:04</SubmitTime>
  <CompletionTime>2009/06/11 14:30:37</CompletionTime>
  <Contact>0081363684001</Contact>
</OutgoingFax>
```

XML

上の例は「HTML-日本語」通知メールです。
 この他に、「HTML-英語」、「テキスト-英語」、「XML」、「CSV」で受信することもできます。

件名: Interfax Feedback Message V1.1 for do-it100c

117022423,0081363684001,0,1,26,2009/06/11 14:45:07,2009/06/11 14:45:52,IF I

CSV

送信結果通知メール(集計)

ユーザID	担当者名	リプライメール	メッセージID	FAX番号	ステータス	ページ	通信時間	開始	終了	CSID	件名
testid	横浜担当	a@interfax.jp	19647731	008145xxxzzzz	完了	1	52	2006/01/17 16:54:08	2006/01/17 16:56:05	045xxxzzzz	TEST
testid	InterFAX係	a@interfax.jp	19647732	008134477xxxx	完了	1	39	2006/01/17 16:54:08	2006/01/17 16:55:40	INTERFAX	TEST
testid	千葉担当者	a@interfax.jp	19647733	008143yyyxxxx	完了	1	43	2006/01/17 16:54:08	2006/01/17 16:55:50		TEST
										送信合計	3
										失敗合計	0
										総計	3

リスト機能や一括送信の場合は集計レポートとして通知されます。

テキストおよびHTMLのマルチパートメールとして送信されます。(上記例はHTML部分)

アカウント管理Webへのログイン

InterFAXサービスでは、利用ユーザの追加や削除、各種設定、FAX送受信履歴等を確認することができる「アカウント管理Web」と呼ばれるユーザ様専用サイトを用意しております。

ログイン画面

ご登録完了時にご案内する、「ユーザ名(ユーザID)」と「パスワード」を入力してログインします。

ログイン後の画面

使用できるブラウザ
Windows
Microsoft Edge
Mozilla Firefox
Google Chrome
Opera
Macintosh
Safari
Mozilla Firefox
Opera

プロパティ(1)

「アカウント管理Web」のプロパティ[FAX送信]ページでは、FAX送信のための各種設定をおこなうことができます。



ユーザID:	
FAX送信サービス利用可能者	
ユーザ	ドメイン
test1	do-it.co.jp
送信ユーザの追加	
ユーザ:	ドメイン:
<input type="text"/>	@ <input type="text"/>
FAX番号指定方法	
送信元の国	日本
送信元の市外局番	
ヘッダプロパティ	
FAXヘッダ	<input type="text"/>
送信プロパティ	
リトライ回数(最初のダイヤルも含む回数)	4
リトライ間隔(分)	3

送信サービス利用者のメールアドレスはここで追加できます

FAXヘッダの編集はここで行います。

送信リトライの回数やリトライ間隔の変更ができます。

通知メールとその他オプション	
通知メール	常時
通知メールの種類	HTML - 日本語
FAXファイルを通知メールに添付	<input type="checkbox"/>
通知メールデフォルト送信先	<input type="text"/>
FAXイメージの削除	<input type="checkbox"/>
メール本文を常にFAXする	<input type="checkbox"/>
高度なオプション	
InterFAX非対応ファイルの処理	<input type="radio"/> InterFAX非対応ファイルの受信を拒否しない <input checked="" type="radio"/> InterFAX非対応ファイルの受信を拒否する
Web通知のタイミング	送付しない
メール本文を常に送信する	<input checked="" type="checkbox"/>

通知メールを、常時、成功時、失敗時、送らない、の設定可

送信結果の通知メールの送付先を固定することができます。(デフォルトは送信元アドレス)

FAXイメージを残さないことも可

メール本文を常に送信する設定可

プロパティ(2)

認証	
S/MIMEによる電子署名を付ける	<input type="checkbox"/> (全てのメール送信)
パスワードが必要	<input type="checkbox"/>
キーによる認証を使用	<input type="checkbox"/> (現在、ご利用いた たします。)
暗号化メールのご利用 [証明書の取得]をクリックしていただき 書をご利用いただくことでFAX送信する 証明書の取得	
<input type="button" value="更新"/>	
FAXモード[初期値]	
解像度	<input type="radio"/> ファイン <input checked="" type="radio"/> 標準
用紙サイズ	<input checked="" type="radio"/> A4 <input type="radio"/> レター <input type="radio"/> リーガル <input type="radio"/> B4
用紙方向	<input checked="" type="radio"/> 縦 <input type="radio"/> 横
品質	<input checked="" type="radio"/> ハーフトーン <input type="radio"/> 白黒
デフォルトページスケール	<input checked="" type="radio"/> スケールしない <input type="radio"/> フィットページ
デフォルト文字コード	<input type="text" value="iso-2022-jp"/>
デフォルトフォントタイプ	<input type="text" value="MS Gothic"/>
デフォルトフォントサイズ	<input type="text" value="3"/>
HTML背景色出力	<input type="checkbox"/>
<input type="button" value="更新"/>	

各種認証の設定ができます

暗号化に必要なInterFAXの
デジタルIDはここから取得します。

FAXモードのデフォルト値はここで変更できます

テキストデータのフォント
種類・大きさを変更可

ユーザID	do-it	
担当者名	<input type="text"/>	
メールアドレス	<input type="text"/>	
CSID	<input type="text" value="03-1234-5678"/>	CSID - 空白にし
タイムゾーン	<input type="text" value="Asia/Tokyo (GMT+9:00)"/>	
<input type="button" value="更新"/>		
現在のパスワード	<input type="password"/>	
新パスワード	<input type="password"/>	パスワー が必要で 字は "a~ "#\$%
パスワード確認	<input type="password"/>	
<input type="button" value="新しいパスワードを保存"/>		

CSIDを変更できます

パスワードはここで変更します

FAX送信履歴

「アカウント管理Web」の[送信履歴]ページでは、ほぼリアルタイムでFAX送信状況をご確認いただけます。

ステータス 凡例	
	メール受信、初期設定中
	送信準備完了
	送信中
	送信完了
	送信失敗
	送信保留中
	処理中 (リスト等)
	処理終了 (リスト等)

WEB送信 FAX履歴 プロパティ リスト 外部アプリ連携 アカウント管理

受信履歴 送信履歴 送信履歴の検索

送信履歴

合計 26 FAX

FAX番号/ 担当者名	件名	開始/ 終了	送信 ページ数	ユーザ リプライ
0081363684300 株式会社ドゥイット	InterFAX送信テスト	13 Jan 15:45	0	do-it test1@do-it.co.jp
0081363680000 株式会社ドゥイット	InterFAX送信テスト	13 Jan 15:43	0	do-it test1@do-it.co.jp
0081363684300 株式会社ドゥイット	InterFAXリスト送信テスト	13 Jan 15:12 13 Jan 15:13	1	do-it test1@do-it.co.jp
リスト表示	InterFAXリスト送信テスト <div style="width: 100%; height: 10px; background: linear-gradient(to right, green 50%, red 50%);"></div> 完了:1, 失敗:1, 合計:2	13 Jan 15:12 13 Jan 15:19	0	do-it test1@do-it.co.jp
0081363680000 株式会社ドゥイット	InterFAX送信テスト	13 Jan 15:08 13 Jan 15:22	0	do-it test1@do-it.co.jp

[ページ 1 / 11] <最初 <戻る 次へ> 最後>

更新 開始する [自動ページ更新]

件/ページ 5

履歴を表示する範囲を選択することができます。

履歴画面から再送信、キャンセルやFAXイメージの確認(ダウンロード)ができます。履歴情報の表示を削除することもできます。

各種操作 凡例	
	FAXイメージのダウンロード・確認
	再送信
	履歴の表示削除
	キャンセル送信中止

リスト使用や一括送信の場合は、集計履歴として表示されます。

履歴が複数ページに渡る場合は、[次へ>][<戻る]や[<<最初][最後>>]をクリックすることでページを移動できます。また、[更新]のクリックで最新の履歴情報を表示することができます。開始する[自動ページ更新]をクリックすると、停止する[自動ページ更新]となり、現在表示されている送信履歴が1分毎に更新されます。

FAX送信履歴検索

「アカウント管理Web」の[送信履歴の検索]ページでは、各種条件でFAX送信履歴を検索できます。

WEB送信
FAX履歴
プロパティ
リスト
外部アプリ連携
アカウント管理

受信履歴 送信履歴 送信履歴の検索

送信履歴の検索

件名

FAX番号

期間 日付範囲: 2020-01-01 ~ 2020-01-01

以降 1 日

期間を使用しない

FAXステータス 全て

リプライアドレス

件/ページ

エクスポート 最大20,000レコード

リスト内非表示

ユーザID

送信履歴

[エラー分の再送信]

合計 3 FAX 全て

更新 開始する [自動ページ更新]

[ページ 1 / 1] «最初 <戻る 次へ> 最後»

ステータス	FAX番号/ 担当者名	件名	開始/ 終了	送信 ページ数	ユーザID/ リプライアドレス
✖	0081363684300 株式会社ドゥイット	InterFAX送信テスト	13 Jan 15:43 13 Jan 15:45	0	do-it test1@do-it.co.jp
✖	0081363680000 紳士井戸システム開発	InterFAXリスト送信テスト	13 Jan 15:12 13 Jan 15:19	0	do-it test1@do-it.co.jp

エラー分のみ抽出し、一括再送信も可能

FAXステータス 全て

リプライアドレス 全て

件/ページ OK

エラー

処理中

保留中

↓

エクスポート 最大20,000レコード

ファイル形式
 CSV XML

CSVやXMLファイル形式で送信履歴をダウンロードして送信料金の集計もできます

利用明細

「アカウント管理Web」の[利用明細(送信サービス)]ページでは、送信明細等をご確認いただけます。

利用明細 (送信サービス) 現在の利用金額と与信残高が確認できます

会社名	
通貨	¥
発行日	1 Jan 0:10
終了日	1 Feb 0:10
与信額	¥ 10,000
*** 未使用項目 ***	¥ 0
前回請求額	¥ 0
当月利用分	¥ 642
現在の与信残	¥ 9,358
戻る	

利用明細 (送信サービス) 個々の送信金額が確認できます

ユーザID	開始	FAX番号	ページ	価格/ページ	金額	合計
do-it	6 Jan 12:18	0081363684300	6.20	¥ 22	¥ 136	¥ 136
do-it	6 Jan 12:18	0081363684300	5.40	¥ 22	¥ 119	¥ 255
do-it	6 Jan 12:18	0081363684300	7.90	¥ 22	¥ 174	¥ 429
do-it	6 Jan 12:18	0081363684300	5.40	¥ 22	¥ 119	¥ 548
do-it	12 Jan 16:10	0081363684300	1.00	¥ 22	¥ 22	¥ 570
do-it	12 Jan 16:10	0081363684300	1.00	¥ 22	¥ 22	¥ 592
do-it	12 Jan 16:10	0081363684300	1.10	¥ 22	¥ 24	¥ 616
do-it	12 Jan 16:10	0081363684300	1.20	¥ 22	¥ 26	¥ 642

[ページ 1 / 1] «最初 <戻る 次へ> 最後»

リスト機能

FAX送信先のデータを「リスト」に登録しておくことにより、1回のメール送信で複数の宛先に同報送信することができます。

CSVファイルによるデータインポートもできますので、データベースソフトやExcelから簡単にデータを移行できます。

宛先: list=members@fax.tc
CC:
件名: 報告書

メール送信時のアドレスは、list=リスト名@fax.tc になります。

Web FAX送信

通常のInterFAXでの送信方法に加え、アカウント管理Webから直接FAX送信をおこなうことができます。

Web送信 差込送信

追加

担当者名 (任意):

送信先FAX番号:

リスト:

送信先

添付ファイル (最大5ファイルまで) [\[対応ファイル形式はこちら\]](#) 注) テキストファイルの添付には対応

新製品発表会のご案内.docx
 会場地図.pdf

次のテキスト

おお客様各位

株式会社○○○○○

新製品発表会のご案内

拝啓
 初秋の候、ますますご清栄のことお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、
 厚くお礼申し上げます。
 さて、このたび弊社では新製品○○を開発、販売いたしました。この
 ○○は従来の機種に比べて優れた性能を備えた画期的な製品で、自信をもってお客様
 にお勧めいたします。

送信リクエストをお受けしました

次を開くページをお選びください ↑

- 新規フォームを開く
- 送信履歴
- 直前のフォームに戻る

送信先FAX番号の直接指定や登録された送信リストの指定ができます。

送信データは、添付ファイルを指定することや、直接テキストを書き込むことができます。

[送信]ボタンをクリックすると送信が完了します。

FAXヘッダの印字

送信FAXのヘッダ部分に各種情報を挿入印字させることができます。

各種情報は「アカウント管理Web」のプロパティで設定します。

例: FAXヘッダ部分に宛先・送信者・送信日・ページ情報を印字させたい場合

設定書式: 宛先: {to} 送信者: {from} {datelong} Page: {pagenumber} / {totalpages}

※ メール送信時にメールの件名へ「/h」オプションを設定し、その都度付加することも可能です。
この場合、ヘッダプロパティでの設定は無視され、「/h」指定が優先されます。

FAXヘッダ印字結果:

宛先 : +81363684300 送信者 : INTERFAX 2009年11月22日 Page: 2/ 5

ご担当者様

拝啓
貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、.....

各種情報入力書式:

情報	書式	設定(入力例)	表示例
送信先(相手側)のFAX番号	{to}	0363684300@fax.tc	+81363684300
送信元(送り主)のCSID	{from}	INTERFAX	INTERFAX
送信総ページ数	{totalpages}	5ページ	5
該当ページ番号	{pagenumber}	2ページ目	2
送信日	{dateyyyy/mm/dd} 他	2009年11月22日	2009/11/22
送信時刻	{timehhmm} 他	午後3時30分	15:30
任意のテキスト	テキスト	セミナーのご案内	セミナーのご案内



送信時のオプションについて

メール送信毎にFAXの品質や用紙に関する設定をメールの件名 (Subject) にオプション指定することで変更することができます。

指定項目	書式		例
メール本文と添付ファイル	メール本文と添付ファイルの両方	/b	デフォルト設定が「メール本文を常にFAXする」になっていないときに、メール本文と添付ファイルの両方を送信する場合 件名 /b
	添付ファイルのみ	/bn	デフォルト設定が「メール本文を常にFAXする」になっているときに、添付ファイルのみを送信する場合 件名 /bn
	メール本文のみ	/bb	デフォルト設定に関わらず、添付ファイルがあっても、メール本文のみを送信する場合 件名 /bb
送信解像度	ファイン	/rf	デフォルト設定値は「標準」の状態、解像度を「ファイン」で送信する場合 件名 /rf
	標準	/rs	
送信品質	ハーフトーン	/gs	デフォルト設定値は「ハーフトーン」の状態、品質を「白黒」で送信する場合 件名 /mono
	白黒:	/mono	
用紙サイズ	A4	/A4	デフォルト設定値は「A4」の状態、用紙サイズが「B4」の文書を送信する場合 件名 /B4
	B4	/B4	
	レターサイズ	/Letter	
	リーガルサイズ	/Legal	
用紙方向	縦	/Portrait	デフォルト設定値は「縦」の状態、用紙方向を「横」で送信する場合 件名 /Landscape
	横	/Landscape	
フォント(サイズ&タイプ) <テキスト形式に適用>	サイズ(大きさ)	/FontSize n	テキスト文書送信時、デフォルト設定に関わらず、フォント種類を「MS明朝」、フォントの大きさを「5」にして送信する場合 件名 /FontType MS Mincho /FontSize 5
	タイプ(種類)	/FontType xxxx	
バックグラウンド印字 <HTML形式に適用>		/ib	HTML形式の送信時に背景の色とイメージを印字してFAXする場合 件名 /ib
送信開始日時		/d yyyy-mm-dd hh:mm	2011年12月25日の8:00amに送信開始する場合 件名 /d 2011-12-20 8:00
		/d hh:mm	本日の6:30pmに送信開始する場合 件名 /d 18:30
FAXヘッダ拒否		/hn	デフォルト設定に関わらず、FAXヘッダを付けずに送信する場合 件名 /hn
FAXヘッダ付加		/h	デフォルト設定に関わらず、FAXヘッダを指定、付加して送信する場合 件名 /h 送信日時: {datelong} {timehhmm} To: {to}
リトライ回数・間隔	回数	/at n	デフォルト設定に関わらず、リトライ回数10回、リトライ間隔2分で送信する場合 件名 /at 10 /rti 2
	間隔	/rti n	



テキストのフォント指定について

メールをテキスト形式(プレーンテキスト)で送付する場合、またはテキスト文書を添付して送信する場合のFAX送信結果の文字フォントは、デフォルトでMSゴシックで11~12pt相当(フォントサイズ=3)です。

但し、**フォントタイプ**や**フォントサイズ**を件名(Subject)にオプション指定することで**送信毎に変更**することができます。

フォント名	指定名 (/FontType xxxx)	表示サンプル(1)	表示サンプル(2)
Arial	Arial	Arial	InterFAX
Arial Black	Arial Black	Arial Black	InterFAX
Comic Sans MS	Comic Sans MS	Comic Sans MS	InterFAX
Courier New	Courier New	Courier New	InterFAX
Georgia	Georgia	Georgia	InterFAX
Impact	Impact	Impact	InterFAX
Times New Roman	Times New Roman	Times New Roman	InterFAX
Trebuchet MS	Trebuchet MS	Trebuchet MS	InterFAX
Verdana	Verdana	Verdana	InterFAX
Arial Unicode MS	Arial Unicode MS	Arial Unicode MS	InterFAX
MS ゴシック	MS Gothic	MS ゴシック	InterFAX送信サービス
MS Pゴシック	MS PGothic	MS Pゴシック	InterFAX送信サービス
MS 明朝	MS Mincho	MS 明朝	InterFAX送信サービス
MS P明朝	MS PMincho	MS P明朝	InterFAX送信サービス
MS UI Gothic	MS UI Gothic	MS UI Gothic	InterFAX送信サービス
OCR A Extended	OCR A Extended	OCR A Extended	InterFAX送信サービス
OCRB	OCRB	OCRB	InterFAX送信サービス

サイズ指定 /FontSize n	該当ポイント数
1	7~8pt
2	9~10pt
3	11~12pt
4	13~14pt
5	18pt
6	24pt
7	36pt
指定なし	11~12pt

フォントサイズ別 文字数一覧 (1ページあたりの最大値)

FontSize	A4縦			A4横		
	行数	半角文字数	全角文字数	行数	半角文字数	全角文字数
1	101	133	68	68	196	100
2	75	100	51	51	147	75
3	62	83	42	42	123	62
4	55	73	37	37	108	55
5	41	55	28	27	81	41
6	30	40	20	20	60	30
7	19	26	13	12	39	20

送信

Word文書の差し込みFAX送信について

MS-WORD文書の差し込み印刷機能を使用して、複数の相手先に違った内容(相手の社名、氏名等を記入)のFAXを、簡単に一度に送ることができます。

作成画面

Excel/Access

FAXイメージ

会社名	部署名	役職	氏名	電子メールアドレス
株式会社インターアクセス	営業部	部長代理	鈴木亮寛	03-1234-5678@fax.tc
日本ファックス株式会社	販促推進部	次長	松井大輔	045-999-8888@fax.tc
株式会社ドゥイット	営業本部	副部長	松坂一朗	03-8368-4000@fax.tc

電子メールアドレスは、InterFAX送信用に、
xx-xxxx-xxxx@fax.tc
の形式で設定します。

平成 21 年 4 月 9 日

株式会社ドゥイット
営業本部
副部長 松坂一朗 様

株式会社ドゥイット
InterFAX 担当

拝啓

陽春の候、貴社ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の通り 20××年度〇〇会△△営業交換会を・・・

引き続き皆様のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

敬具

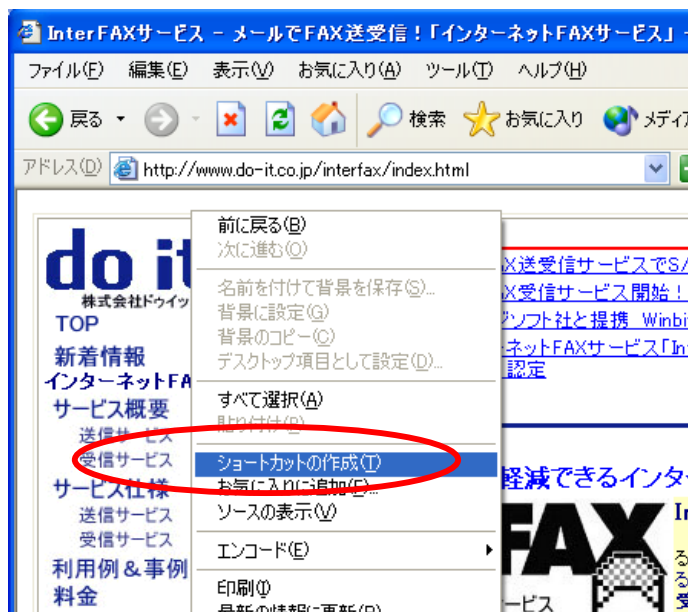
記

【20××年度〇〇会△△営業交換会】

- 注意！**
- 差し込み印刷機能はMicrosoft Office Word 2002(XP)以降で対応しています。
 - 実際のメール送信はOutlookがバックグラウンドでおこないます。
 - ヘッダやフッタ部分に差し込むことはできません。

URLファイルの添付送信について

URLファイルをメールの添付ファイルとしてFAX送信することができます。

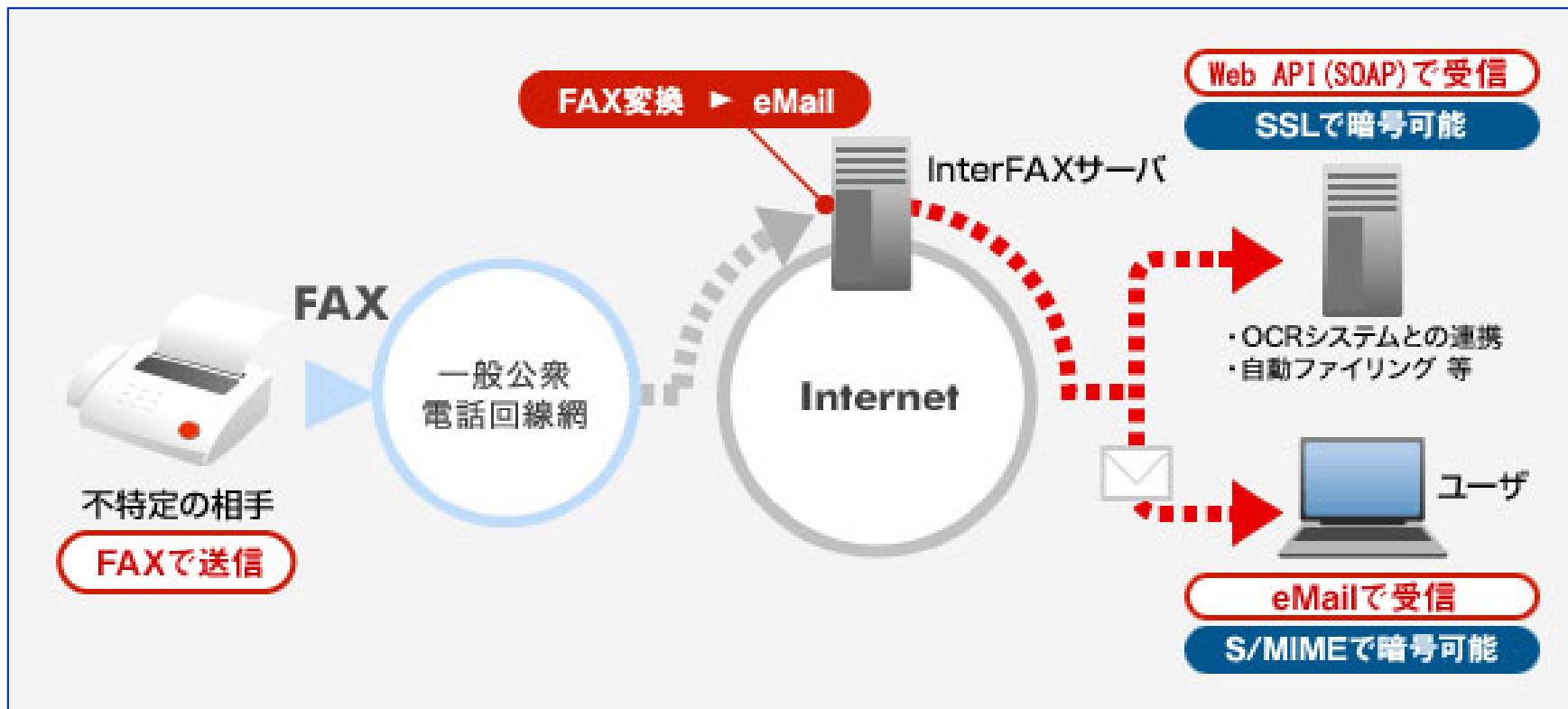


URLファイルとは？

- ◆ Internet ExplorerでWebページにアクセスし、マウスを右クリックします。
 - ◆ メニューで「ショートカットの作成」を選択するとデスクトップに“xxxx.url”というファイルが作成されます。（“xxxx”はWebページのタイトル名）
 - ◆ このファイルには先程アクセスしたWebページのURL情報が含まれています。
 - ◆ このファイルをメール添付で送信することで、InterFAXシステムがその.urlファイルの情報を読みとり、Webページにアクセスし、最新のページ画面をFAXします。
- ※ Javaスクリプトが含まれる場合は、サポートしておりません。

- ★ この機能を利用するとWebページの情報を印刷することなく、簡単にFAX送信することができます。
- ★ 例えば、株式や為替情報等リアルタイムに内容が変化するページを定期的にFAXするとき等に便利です。
- ★ また、キャンペーン情報を顧客へ送信する際にFAX用文書を作成している場合、メールであればURLの送信だけで済み、文書作成の手間を省くことができます。

InterFAX受信サービス (Fax-to-Mail)



概要

InterFAX受信サービスは、メールでFAXを受信できるサービスです

2003年からサービス開始！多くの企業ユーザ様にご利用中！
InterFAXを利用して自動FAX受信システムに豊富な実績

専用のFAX番号
弊社からFAX番号を1つ提供します

開発用APIにはSOAP APIを提供します
InterFAX Webサービスのご利用で、FAX受信アプリケーションの構築を効率的におこなうことができます

FAXイメージの表示
PDF → Adobe Reader等
TIFF → Imaging for Windows等

複数のメールアドレスで受信
最大20の転送先メールアドレスをご登録できます
例：会社と自宅と携帯の各メールアドレスへ

FAXイメージファイル
PDF形式またはTIFF形式ファイルがメールに添付
複数ページでもファイルは1つ

携帯電話やスマートフォンでもFAX受信
メール転送先をスマートフォンのメールアドレスに設定すれば、外出先でもFAX受信

050で始まるIP電話回線は使用しません
エラー率の高い050 IP回線は一切使用していません

着信課金オプション
0800や0120の着信課金番号をできます

大量ページのFAXも安心
1回のFAXで最大100ページまで受信可

迅速なメール転送
FAX受信後瞬時にメール転送開始

セキュリティ
電子署名・暗号化に標準対応

同時受信可
複数送信先からのFAXも同時受信可能

主な仕様

受信FAX番号

東京“03”の市外局番から始まる番号(03-xxxx-xxxx)
日本国内・海外からのFAX受信可能
InterFAX送信サービスから送信するFAXも受信できます

FAXサイズ

最大A3サイズまで受信可能
表示ソフトで画面上やプリンタ出力時に拡大・縮小可

FAXイメージの保持

受信したFAXはInterFAXサーバに12ヶ月間保管
メール再送信・イメージファイルのダウンロード可能
イメージファイルをメール転送後、すぐに削除する設定も可能

FAXイメージファイルの種類

TIFF-F形式 (マルチページ)
PDF形式

受信FAXのバックアップ転送

受信FAXのメール送信に問題が生じた場合、他のFAX番号へ自動転送する機能
<別途送信料金要>

転送可能アドレス数

最大20個のメールアドレスへ転送

受信FAXの自動配信

受信FAXを自動的に他のFAX番号(複数可能)へ配信する機能
メールを持たない方へも自動的に配信が可能です。 <別途送信料金要>

受信できる最大ページ数

100ページ
(複数ページのFAXでも添付ファイル数は1個です)

メール受信までの時間

受信したFAXはすぐに登録メールアドレスへ転送。待ち時間はほとんどありません

受信履歴

過去12ヶ月間 Web画面で確認可

ご利用のメリット

メール環境さえあればいつでもどこでも
FAXマシンや回線がなくてもFAX受信ができる

FAX受信が非常に多く、複数のFAXマシンを導入中のお客様は
回線コスト、保守コストを軽減できる

受信FAXをファイルサーバ等に保存でき、管理が楽

受信FAXをメール転送で関係者へ配布できる

FAX用紙や保守コストを軽減

不要FAXは削除できる

ご利用シーン

大量のFAXを受信する企業で FAXマシンの代わりにメールで受信

- ・ FAX台数削減によるリース料金、保守料金、用紙コストの削減
- ・ 関係者への配布
- ・ 受信FAXのデータベース化

SOHOユーザの利用

- ・ いつでも、どこでもPCやスマートフォンでFAX受信ができる
- ・ FAXマシンのリプレース

一般企業での利用

- ・ 部署もしくは担当者レベルでのFAX受信が可能
- ・ OCRとの組み合わせで受信FAXの自動データ処理
(人件費計算や受注処理等)

プロパティ

「アカウント管理Web」のプロパティ[FAX受信]ページでは、FAX受信のための各種設定をおこなうことができます。

受信サービスのFAX転送メールアドレスはここで追加できます。

暗号化や電子署名に必要な設定はここで行います。
***セキュリティ設定のページ参照**

受信FAXのデータ形式を選択できます。
PDFまたはTIFF

InterFAXサーバにFAXイメージを残さないこともできます

セキュリティ設定

受信FAXの転送メールを暗号化したり、電子署名を付けたりすることができます。

セキュリティ設定: test1@do-it.co.jp

デジタルIDステータス: アップロードされました

InterFAXサービスにおけるお客様のデジタルID/パブリックキーのステータスです。

パブリックキーをInterFAXシステムに登録するためには、電子署名付きメール(暗号化はしません)で

digitalid@interfax.net

InterFAXシステムがお客様からの電子署名を受信すると、「電子署名」および「暗号化」機能の両方
当メールアドレスに転送される全てのInterFAX受信サービスのFAX番号に反映されます。)

電子署名または暗号化受信をしない場合はそれぞれのオプションのチェックボックスをオフにしてください。

転送アドレス	
登録済みメールアドレス	test1@do-it.co.jp 削除
追加するメールアドレス [@yahoo.co.jp / @ybb.ne.jp は非推奨です]	<input type="text"/> 追加

詳細設定[メール形式/セキュリティ]

電子署名	<input checked="" type="checkbox"/> <p>この電子署名オプションを選択することでInterFAX受信サービスから送信する全てのメール(受信FAX)にInterFAXによる電子署名が付加されます。この機能により、メールが他者からのものではなく、確かにInterFAXから送信されたものであることを証明されます。</p> <p>この機能を選択されますと、InterFAX受信サービスは「From: securefax@interfax.net」として識別されます。</p> <p>尚、お客様がこのページ下部に記載されている通り電子署名付きメールを送信されると、自動的にこの電子署名オプションは選択されます。</p>
受信メールの暗号化	<input checked="" type="checkbox"/> <p>この暗号化オプションを選択することでInterFAX受信サービスから送信する全てのメール(受信FAX)は暗号化されます。この機能により、受信FAXの内容を第三者が途中経路で不正に取得しても見ることができなくなります。</p> <p>この機能を使用するためには、お客様がデジタルID/パブリックキーを事前にInterFAXシステムにご登録いただく必要があります。送信方法は下記の「デジタルIDステータス」の説明をご参照ください。</p> <p>尚、お客様が電子署名付きメールを送信されると自動的にこの暗号化オプションは選択されます。</p>

保存

受信

FAX受信履歴

「アカウント管理Web」の[受信履歴]ページでは、FAX受信履歴やE-Mail送信状況の確認、受信FAXイメージの確認ができます。

The screenshot displays the '受信履歴' (Received History) page. At the top, there are navigation tabs: WEB送信, FAX履歴 (selected), プロパティ, リスト, 外部アプリ連携, アカウント管理. Below these are sub-tabs: 受信履歴, 送信履歴, 送信履歴の検索. The main heading is '受信履歴' with a sub-heading 'do-it: 合計 1000+ 文書'. A search bar contains the text '受信履歴検索: 文字列(文書名/タグ/参照情報)またはプルダウンメニューから→'. Below the search bar are several icons: a refresh icon, a trash icon, a folder icon, a user icon, an 'オプション' (Options) dropdown menu, and a play button icon. A table lists received fax records with columns: ユーザ, ページ, CSID, 発信者番号, 受信日時, 通信時間. The first record is expanded to show details: 文書名 (Document_01), 検索用参照情報 (サンプル01), タグ (テストFAX), メール送信成功 (test1@test.jp (7 Oct, 17:03) doit_test@test.jp (7 Oct, 17:03) test44@test.jp (7 Oct, 17:02)), メール送信中 (test3@test.jp), メール送信失敗 (test@test.com (7 Oct, 17:02)), FAX受信結果 (完了). At the bottom, there is a pagination control showing '件/ページ 5'.

[検索ボックス]にて、あらかじめ設定した文書名、タグ、参照情報、担当者名やメールアドレスにて受信FAXの検索ができます。また、[詳細検索画面]を開き、文書タイプ、FAXステータス、CSID、発信者番号や、期間の条件に一致した履歴データの検索、検索結果の履歴をCSVファイルで取得することができます。

履歴が複数ページに渡る場合は、矢印をクリック、または任意のページを入力することでページ移動ができます。

[表示項目の設定] 受信履歴に表示する項目をカスタマイズすることができます。

[オプション] 受信FAXに文書名を登録したり、選択した受信FAXのE-Mailの再送や、エラーとなったE-Mailのみを再送することができます。

[詳細情報] 表示すると、転送先メールアドレスの受信結果や、その他受信FAXの詳細情報を確認することができます。

[FAXイメージビューワ] クリックするとFAXイメージビューワが開き、受信FAXイメージの確認、文書名の変更、FAXイメージファイルのダウンロードができます。

受信

受信メールサンプル

暗号化・電子署名付
メールで受信した場合

The screenshot shows an email client window with a list of messages. The selected message is from 'securefax@interfax.net' with the subject 'InterFAX 1-ページFAX' and received on '2009/08/11 17:00'. Below the list, the message details are shown, including the sender '03 5367 4876' and the recipient 'test1@do-it.co.jp'. A red arrow labeled 'プロパティ' (Properties) points to the message details. The main body of the email shows the text '受信サービス(Fax-to-Mail)' and a PDF attachment named 'IBF63796.pdf (26.3 KB)'. A red circle highlights the attachment name, and a red arrow points from a text box at the bottom right to it.

件名	送信者	送信日時
InterFAX 1-ページFAX	securefax@interfax.net	2009/08/11 17:00
InterFAX 1-ページFAX	03 5367 4876	2009/08/11 16:49
InterFAX 1-ページFAX	88888888	2009/08/04 16:42
InterFAX 2-ページFAX	local@interfax.net	2009/07/31 21:03

送信元: 03 5367 4876 宛先: test1@do-it.co.jp
件名: InterFAX 1-ページFAX

受信サービス(Fax-to-Mail)

時間: 08/11/2009 16:49:22 (日本時間)
番号: +81(3)6368-4000
報: 03 5367 4876
: 1 ページ

IBF63796.pdf (26.3 KB)
添付ファイルの保存...

The detailed view shows the email header with the sender information circled in red: '03 5367 4876' <0353674876@interfax.net>'. Below the header, the message type is 'メール メッセージ', location is '受信トレイ', and size is '37KB'. A red arrow points from the sender information to a text box at the bottom left.

送信元情報も確認できます。
"CSID" <FAX番号@interfax.net>
但し、CSIDが無い場合は"Unknown Sender"、番号非通知の場合は<local@interfax.net> となります。

FAXイメージはTIF形式または
PDF形式で添付されて届きます

Web Serviceでの受信

InterFAX Webサービスのご利用で、FAX受信アプリケーションの構築を効率的におこなうことができます。Webサービスへは、.NETやJava、C#、ASP、PHP、Perl等の開発環境で利用できる業界標準SOAPインターフェイスでアクセスできます。

- **受信FAXリストの取得**

受信FAXリストは GetListメソッドをコールして取得できます。

GetList のリクエストはリストタイプ(全て、または未読)と MaxItem (リスト中のアイテムの最大数は100まで)と共に提示されます。リストは MessageItems からなり、クライアントからのリファレンスがついたアレーのフォーマットになります。

- **受信FAX画像の取得**

FAX画像は GetImageChunk メソッドを使用して取得できます。

GetImageChunk リクエストはMessageID、画像がはいるバッファ、バッファサイズ(受信したいチャンクサイズ)、と画像がどのバイトからスタートするかの情報と共に提示されます。画像の最終バッファが送信された後、メッセージは既読とマークされます。

- **受信メッセージを既読にマークする**

クライアントはメッセージのステータスを「未読」から「既読」へ、またその反対にもできます。受信メッセージは自動的に「未読」にマークされます。クライアントが画像ファイルを完全にダウンロードすることにより「既読」となるか、MarkMessage メソッドを使用して「既読」とすることができます。MarkMessage リクエストは MessageID と Boolean (true:メッセージを「既読」にマーク、false:「未読」にマーク)と共に提示されます。

受信FAX転送・配信

受信FAXのバックアップ転送やFAX配信をおこなうことができます。

※本機能を利用するためには、**送受信サービス**
両方のお申込が必要です。

受信したFAXがメール転送できない場合に、指定
FAX番号へ**バックアップ転送**できます。

受信FAXを自動的に**FAX配信**することができます。

- ・配信先のFAX番号を指定できます。
(リスト機能も利用できます。)
- ・配信条件を設定できます。

着信課金オプション

- ▶ InterFAX受信サービスでは、認知率の高い0800や0120で始まる番号による、通話料着信者払いの「着信課金オプション」をご用意しています。
- ▶ このオプションはInterFAX受信のFAX番号に割り当てられますので、複数FAXの同時受信等のメリットがあります。

《 提供可能番号 》

着信課金オプションのお申し込みをいただきましたら、弊社より提供可能な着信番号をいくつかご案内いたします。お客様にて着信番号をご選択いただき、手続きを進めます。

※ 番号型式: 「0800-□□□-□□□□」、「0120-□□□-□□□□」

※ 「0120」番号は提供できない場合もございますので、予めご了承ください。

《 番号ポータビリティ 》

「番号ポータビリティ」により、現在ご利用中の着信課金電話番号(0120-XXX-XXXなど)を、InterFAX受信サービスでご利用いただくことができます。詳細は弊社までお問い合わせください。

着信課金オプション ご利用料金	
初期費用	1,320円(本体価格:1,200円)
月額基本料金	1,320円(本体価格:1,200円)
固定電話発着信課金料金 (通信料金)	<全国一律料金>11円(本体価格:10円)/3分 ※ 距離区分や時間帯に関わらず上記料金が適用されます

電子署名と暗号化(1)

InterFAXサービスは、**S/MIME規格**に対応しております。

- ◎ **送信**時は、インターネットを経由する部分(ユーザ様 - InterFAXサーバ間)のメール内容(本文 + 添付ファイル)を暗号化できます。
- ◎ **受信**時は、InterFAX側から電子署名付や暗号化した状態でメールを受けとることができます。

電子署名を付けることで、**なりすましや改ざんを防ぐことができます。**

- ◎ **送信**時はInterFAXサーバで受信したメールが間違いなくお客様からの送信メールであることを証明されます。
- ◎ **受信**時は間違いなくInterFAXサーバが送信したメールであることを証明されます。

メールメッセージを暗号化することで、メールメッセージ(FAX内容)を
インターネット上で盗み見されることを防ぐことができます。

機密性の高いFAX文書は暗号化／電子署名を推奨します。

電子署名と暗号化(2)

対応メールソフト

S/MIME準拠のメールソフトに対応

動作確認済みソフト

Microsoft Outlook 2000以降
リムアーツ社 Becky! 2.06+ S/MIMEプラグイン
Mozilla Thunderbird 1.5.0.8 以上

証明書

暗号化機能を利用するためには、**デジタルID(証明書)**が必要です

- ◎送信サービスのみのご利用の場合は、InterFAXが証明書を発行します
- ◎受信サービスをご利用の場合は、発行サービス機関よりデジタルIDの手続きが必要です

電子署名と暗号化(3)

その他

SMTPS(SMTP over SSL/TLS)に対応

◎ TLS(port465)またはSTARTTLS(port25)により通信を暗号化してメール送信

動作確認済み

◎ ご利用のメールサーバがTLSまたはSTARTTLSに対応している必要があります

システムセキュリティポリシー

InterFAXサーバは全てデータセンターにて運用

耐震・耐火・非常用電源設備

不正者の侵入は物理的・論理的に不可能

不正侵入およびウイルス対策

ファイアウォール・アンチウイルスシステムにて保護

オペレータ ⇔ サーバ間はVPN

個人情報保護ポリシー

ユーザ様登録データ管理

- ◎ データベースは暗号化、パスワード保護
- ◎ アクセス権限の設定 (アクセスできる社員の限定)

ユーザ様送信のFAXイメージ管理

- ◎ TIFFファイルのサーバでの保持期間は14日間 (保持しない設定も可)
- ◎ 閲覧にはユーザパスワードが必要 (定期的な変更を推奨)
- ◎ 弊社サポートスタッフからのTIFFファイルは閲覧不可
(サポート上必要な場合はユーザ様からTIFFファイルを送付していただきます)
※但し、ユーザ様の許可により、DBから取得する場合があります

ユーザ様受信のFAXイメージ管理

- ◎ PDFやTIFFファイルのサーバでの保持期間は12ヶ月間 (保持しない設定も可)
- ◎ 弊社サポートスタッフから、PDFやTIFFファイルは閲覧不可

FAXデータの送受信中の保護

- ◎ インターネットを経由する部分は、S/MIMEによる暗号を推奨
(InterFAXの標準機能として無償提供)

ご利用料金

送信

初期費用	無料
月額基本料金 275円(本体価格:250円)の無料送信料込み!!	1,100円(本体価格:1,000円)
日本国内への送信料金 (1ページあたり/送信時間が60秒以内の場合*)	24.2円(本体価格:22円)

*1ページあたり/送信時間が60秒を超えるものにつきましては、超過料金(6秒毎に単価の1/10)となります

海外への送信(1ページあたり/送信時間60秒以内)

米国(アラスカ&ハワイ含む)/カナダ	25円
フランス/ドイツ/イタリア/イギリス等	50円
オーストラリア/香港/韓国/台湾/シンガポール等	65円
その他の国	※別途お問い合わせください。

受信

初期費用	1,650円(本体価格:1,500円)
月額基本料金(1,000ページまでの受信料込み!!)	2,420円(本体価格:2,200円)
1,001ページ以上受信した場合の超過料金 (1ページあたり)	11円(本体価格:10円)

* **送信・受信**サービス両方ご利用の場合、月額基本料金は併せて**3,300円(本体価格:3,000円)**となります。
(半月の場合は対象外です)

* 上記価格は総額表示義務に基づく記載とさせていただきますが、請求額を正確に表すため、端数も表示してあります。

* 実際の請求額の計算は、税抜き額(本体価格)の合計に消費税を加算したものになります。

* 日本国外およびInmarsat宛の送信料金は、消費税非課税となります。

* 価格は予告無しに変更になる場合がございます。

お申し込み・お問い合わせ

お申し込み手順

1. 利用申込書に必要事項をご記入・押印
2. 口座振替依頼書にご記入・金融機関お届け印押印(口座振替の場合)
3. 弊社まで上記書類をFAX送信
(※ お支払方法が、口座振替またはクレジットカードの場合は郵送にてお願いいたします。)
4. 申込書到着から1~2営業日程度でご利用開始が可能です
(ユーザIDおよび仮パスワードを含む「登録完了通知」は、個人情報保護の観点から、郵便(転送不要)にてご利用開始日の翌営業日までに送付。)

※お申し込みは、InterFAXサービスWebサイトからの「オンライン申込」も可能です。

<お問い合わせ>

株式会社 ドゥイット InterFAX 担当

E-Mail: info@interfax.jp TEL: 03-5457-1553 FAX: 03-4477-2288

<https://www.interfax.jp/>

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト14階